

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	専門学校 岡山情報ビジネス学院
設置者名	学校法人 三友学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
工業専門課程	情報スペシャリスト学科	夜・通信	322 時間	240 時間	
	情報システム学科	夜・通信	315 時間	160 時間	
	ゲームクリエイター学科	夜・通信	484 時間	240 時間	
	ゲームプログラマー学科	夜・通信	432 時間	160 時間	
	データマーケター学科 (IT ビジネス学科)	夜・通信	192 時間	160 時間	
	ネット・動画クリエイター学科 (Web デザイン学科)	夜・通信	353 時間	160 時間	
	CG デザイン学科	夜・通信	251 時間	160 時間	
商業実務専門課程	医療福祉事務学科	夜・通信	279 時間	160 時間	
	診療情報管理士学科	夜・通信	300 時間	240 時間	
	ホテル・ブライダル学科	夜・通信	239 時間	160 時間	
	経営アシスト学科	夜・通信	481 時間	160 時間	
	公務員学科	夜・通信		160 時間	※
	公務員速修学科	夜・通信		80 時間	※

教育・社会福祉専門課程	保育学科 (3年制コース)	夜・通信	250 時間	240 時間	
	保育学科 2 年制 コース	夜・通信	195 時間	160 時間	
<p>(備考)</p> <p>下記の学科については 2020 年度入学生より学科名の変更を行ったため、現在学年進行中である。</p> <p>1 年生：新課程のデータマーケター学科    2 年生：旧課程の IT ビジネス学科 1 年生：新課程のネット・動画クリエイター学科 2 年生：旧課程の Web デザイン学科</p> <p>で記載している。</p> <p>下記のコースについては、2020 年度生より募集停止。</p> <p>保育学科 2 年制コース (2020 年度は 2 年生のみ在籍) 保育学科 2 年制コースの募集停止に伴い、保育学科 3 年制コースは名称を保育学科とする。 1 年生：保育学科    2 年生および 3 年生：保育学科 3 年制コース</p>					

## 2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

<p>Web 上にて公開</p> <p><a href="https://www.oic-ok.ac.jp/assets/document/about/info/e03--7.pdf">https://www.oic-ok.ac.jp/assets/document/about/info/e03--7.pdf</a></p>
---

## 3. 要件を満たすことが困難である学科

<p>学科名    公務員学科、公務員速修学科</p>
<p>(困難である理由)</p> <p>公務員学科・公務員速修学科は、公務員試験の合格を目標とするカリキュラム構成となっている。そのため授業科目を教えていくに当たって、多くは公務員の実務経験を必要とするものとは性質上異なる。高校等の現場での授業経験のある者や他校での授業経験のある者等による授業を行なうことが目標を実現するに当たって効果的であると考え。よって実務経験を有する教員による授業科目を配置することは困難である。</p>

## 様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	専門学校 岡山情報ビジネス学院
設置者名	学校法人 三友学園

### 1. 理事（役員）名簿の公表方法

Web 上にて公開 <a href="https://www.oic-ok.ac.jp/assets/document/about/info/e04--6.pdf">https://www.oic-ok.ac.jp/assets/document/about/info/e04--6.pdf</a>
--

### 2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容や期待する役割
非常勤	司法書士	2019年7月22日～2020年7月21日	寄附行為の改定、理事の任命、動産・不動産の登記等に係る法規手続き関連
非常勤	弁護士	2019年7月22日～2022年7月21日	対企業、対学生、対保護者、対教職員とのコンプライアンス関連
(備考)			

様式第 2 号の 3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	専門学校 岡山情報ビジネス学院
設置者名	学校法人 三友学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>本校の「授業計画書(シラバス)と成績評価基準のガイドラインについて」にそって、カリキュラム検討委員会の中で検討し、毎年1月から2月までに決定。 各学科の教育課程編成委員会等でカリキュラムについて意見が出た場合は、次年度より変更できるように対応。 全学科の教師が本校の共通フォーマットをもとにシラバスを作成し、年度開始時に HP で公開している。</p>	
授業計画書の公表方法	<p>Web 上にて公開</p> <p><a href="https://www.oic-ok.ac.jp/about/info/syllabus/">https://www.oic-ok.ac.jp/about/info/syllabus/</a></p>
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <p>本校の「授業計画書(シラバス)と成績評価基準のガイドラインについて」にそって、カリキュラム検討委員会の中で検討し、毎年1月から2月までに決定。 前期・後期に実施する2回の期末試験、単元ごとに行う確認テスト、出欠席等で適切に評価を行っている。期末試験の評価については、S 90点以上、A 80点以上、B 70点以上、C 60点以上、D 59点以下とし、C以上が合格とする。 また、出欠席については、各科目毎に80%以上の出席を必要とする。提出物、授業態度を成績評価につける場合は、主観的にならないよう一律の評価基準を設けて評価を行っている。</p>	

<p>3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p> <p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)          本校の「授業計画書(シラバス)と成績評価基準のガイドラインについて」にそって、カリキュラム検討委員会の中で検討し、毎年1月から2月までに決定。          前期・後期に実施する2回の期末試験、單元ごとに行う確認テスト、出欠席等で適切に評価を行っている。期末試験の評価については、S 90点以上、A 80点以上、B 70点以上、C 60点以上、D 59点以下とし、C以上が合格とする。          提出物、授業態度を成績評価につける場合は、主観的にならないよう一律の評価基準を設けて評価を行っている。          また、出欠席については、科目毎に80%以上の出席を必要とする。          S・A・B・C・Dの成績評価とともにGPAを算出し、各学科の上位1/4が明確になるように設定している。</p> <p>GPA算出計算式</p> $\frac{4.0 \times S \text{の単位数} + 3.0 \times A \text{の単位数} + 2.0 \times B \text{の単位数} + 1.0 \times C \text{の単位数} + 0 \times D \text{の単位数}}{\text{総履修科目単位数(「不可」の単位数を含む)}}$	
客観的な指標の算出方法の公表方法	<p>Web 上にて公開</p> <p>授業計画書(シラバス)と成績評価基準のガイドラインについて  <a href="https://www.oic-ok.ac.jp/assets/document/about/info/e03-6.pdf">https://www.oic-ok.ac.jp/assets/document/about/info/e03-6.pdf</a></p>
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p> <p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)          学則に沿って、卒業に必要な授業時間(授業単位)を策定し公表。          本校のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシーを募集要項、ホームページにて公開している。          また、「授業計画書(シラバス)と成績評価基準のガイドラインについて」および「学生のとびき」において「評価基準」、「期末試験受験資格」、「卒業条件」、「進級条件」等を公表。          卒業・進級は、卒業認定委員会・進級認定委員会を経て決定され、適切に実施している。</p>	
卒業の認定に関する方針の公表方法	<p>Web 上にて公開</p> <p>授業計画書(シラバス)と成績評価基準のガイドラインについて  <a href="https://www.oic-ok.ac.jp/assets/document/about/info/e03-6.pdf">https://www.oic-ok.ac.jp/assets/document/about/info/e03-6.pdf</a>          3つのポリシー  <a href="https://www.oic-ok.ac.jp/about/education/">https://www.oic-ok.ac.jp/about/education/</a></p>

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	専門学校 岡山情報ビジネス学院
設置者名	学校法人 三友学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	Web 上にて公開 <a href="https://www.oic-ok.ac.jp/assets/document/about/info/03--10b.pdf">https://www.oic-ok.ac.jp/assets/document/about/info/03--10b.pdf</a>
収支計算書又は損益計算書	Web 上にて公開 <a href="https://www.oic-ok.ac.jp/assets/document/about/info/03--10b.pdf">https://www.oic-ok.ac.jp/assets/document/about/info/03--10b.pdf</a>
財産目録	Web 上にて公開 <a href="https://www.oic-ok.ac.jp/assets/document/about/info/03--10b.pdf">https://www.oic-ok.ac.jp/assets/document/about/info/03--10b.pdf</a>
事業報告書	Web 上にて公開 <a href="https://www.oic-ok.ac.jp/assets/document/about/info/03--10b.pdf">https://www.oic-ok.ac.jp/assets/document/about/info/03--10b.pdf</a>
監事による監査報告（書）	Web 上にて公開 <a href="https://www.oic-ok.ac.jp/assets/document/about/info/03--10b.pdf">https://www.oic-ok.ac.jp/assets/document/about/info/03--10b.pdf</a>

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
工業		工業専門課程	情報スペシャリスト学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼間	2,679 単位時間/単位	1,307 単位時間 /単位	597 単位時間 /単位	775 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位
			2,679 単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
75人		120人	1人	3人	6人	9人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 本校の「授業計画書（シラバス）と成績評価基準のガイドラインについて」にそって、カリキュラム検討委員会の中で検討し、毎年1月から2月までに決定。 各学科の教育課程編成委員会等でカリキュラムについて意見が出た場合は、次年度より変更できるように対応。 全学科の教師が本校の共通フォーマットをもとにシラバスを作成し、年度開始時にHPで公開している。
成績評価の基準・方法
（概要） 前期・後期に実施する2回の期末試験、単元ごとに行う確認テスト、出欠席等で適切に評価を行っている。期末試験の評価については、S 90点以上、A 80点以上、B 70点以上、C 60点以上、D 59点以下とし、C以上が合格とする。 また、出欠席については、各科目毎に80%以上の出席を必要とする。提出物、授業態度を成績評価につける場合は、主観的にならないよう一律の評価基準を設けて評価を行っている。

卒業・進級の認定基準
(概要) 学則に沿って、卒業に必要な授業時間(授業単位)を策定し公表。 本校のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシーを募集要項、ホームページにて公開している。また、「授業計画書(シラバス)と成績評価基準のガイドラインについて」および「学生のでびき」において「評価基準」、「期末試験受験資格」、「卒業条件」、「進級条件」等を公表。卒業・進級は、卒業認定委員会・進級認定委員会を経て決定され、適切に実施している。
学修支援等
(概要) 常勤教師によるクラス担任制を導入 個別相談・指導等の対応は電話連絡や保護者面談、家庭訪問等を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数(直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
26人 (100%)	0人 (0%)	24人 (92.3%)	2人 (7.7%)
(主な就職、業界等) 就職先：株式会社ラック、株式会社カオナビ、テラスカイ株式会社、富士インフォックスネット株式会社、サービス&セキュリティ株式会社、セリオ株式会社、株式会社システムエンタープライズ 他 業界：ソフトウェア業界			
(就職指導内容) 担任教師とキャリアサポート室が連携し学生の進路選択のサポートを行う。併せて就職対策講座により教養・面接対策等を行う。			
(主な学修成果(資格・検定等)) 基本情報技術者試験 26名受験 合格者 20名 情報処理技術者能力認定試験2級 26名受験 合格者 26名 C言語プログラミング能力認定試験2級 26名受験 合格者 21名 Javaプログラミング能力認定試験2級 26名受験 合格者 17名 (令和元年度卒業生に関する情報)			
(備考) (任意記載事項)			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
104人	3人	2.9%
(中途退学の主な理由) 学業不振のため、進路変更のため		
(中退防止・中退者支援のための取組) 定期ガイダンスの実施、クラス行事・学校行事への参加、家庭との連携等		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
工業		工業専門課程	情報システム学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼間	1,737 単位時間/単位	699 単位時間 /単位	231 単位時間 /単位	807 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位
			1,737 単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
80人		98人	0人	4人	4人	8人	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
<p>(概要)</p> <p>本校の「授業計画書 (シラバス) と成績評価基準のガイドラインについて」にそって、カリキュラム検討委員会の中で検討し、毎年1月から2月までに決定。各学科の教育課程編成委員会等でカリキュラムについて意見が出た場合は、次年度より変更できるように対応。</p> <p>全学科の教師が本校の共通フォーマットをもとにシラバスを作成し、年度開始時にHPで公開している。</p>
成績評価の基準・方法
<p>(概要)</p> <p>前期・後期に実施する2回の期末試験、單元ごとに行う確認テスト、出欠席等で適切に評価を行っている。期末試験の評価については、S 90点以上、A 80点以上、B 70点以上、C 60点以上、D 59点以下とし、C以上が合格とする。</p> <p>また、出欠席については、各科目毎に80%以上の出席を必要とする。提出物、授業態度を成績評価につける場合は、主観的にならないよう一律の評価基準を設けて評価を行っている。</p>
卒業・進級の認定基準
<p>(概要)</p> <p>学則に沿って、卒業に必要な授業時間 (授業単位) を策定し公表。</p> <p>本校のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシーを募集要項、ホームページにて公開している。また、「授業計画書 (シラバス) と成績評価基準のガイドラインについて」および「学生のでびき」において「評価基準」、「期末試験受験資格」、「卒業条件」、「進級条件」等を公表。卒業・進級は、卒業認定委員会・進級認定委員会を経て決定され、適切に実施している。</p>
学修支援等
<p>(概要)</p> <p>常勤教師によるクラス担任制を導入</p> <p>個別相談・指導等の対応は電話連絡や保護者面談、家庭訪問等を行っている。</p>

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
42人 (100%)	1人 (2.4%)	41人 (97.6%)	0人 (0%)
<p>（主な就職、業界等）</p> <p>就職先： 富士ソフト(株)、総合警備保障(株)、(株)アルプス技研、(株)ビーネックスソリューションズ、  (株)アクシオ、(株)タイルシステム、(株)ティファナ・ドットコム、(株)ソアシステム、リンク&amp;リンケージ(株)、  (株)岡山トヨタシステムサービス、トリツ機工(株)、(株)プライム、エムテック(株)、ハーバーソフトウェア(株)、ティビカル(株)、  カシコミュニケーション(株)、システムプロダクト(株) 他</p> <p>業界：IT業界</p>			
<p>（就職指導内容）</p> <p>担任教師とキャリアサポート室が連携し学生の進路選択のサポートを行う。併せて就職対策講座により教養・面接対策等を行う。</p>			
<p>（主な学修成果（資格・検定等））</p> <p>基本情報技術者試験 15名受験 合格者 9名  情報処理技術者能力認定試験2級 39名受験 合格者 19名  （令和元年度卒業生に関する情報）</p>			
<p>（備考）（任意記載事項）</p>			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
101人	3人	3.0%
<p>（中途退学の主な理由）</p> <p>経済的理由、進路変更等</p>		
<p>（中退防止・中退者支援のための取組）</p> <p>定期ガイダンスの実施、クラス行事・学校行事への参加、家庭との連携等</p>		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
工業		工業専門課程	ゲームクリエイター学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼間	2,723 単位時間/単位	929 単位時間 /単位	91 単位時間 /単位	1703 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位
			2,723 単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
90人		158人	0人	4人	6人	10人	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 本校の「授業計画書 (シラバス) と成績評価基準のガイドラインについて」にそって、カリキュラム検討委員会の中で検討し、毎年1月から2月までに決定。 各学科の教育課程編成委員会等でカリキュラムについて意見が出た場合は、次年度より変更できるように対応。 全学科の教師が本校の共通フォーマットをもとにシラバスを作成し、年度開始時にHPで公開している。
成績評価の基準・方法
(概要) 前期・後期に実施する2回の期末試験、單元ごとに行う確認テスト、出欠席等で適切に評価を行っている。期末試験の評価については、S 90点以上、A 80点以上、B 70点以上、C 60点以上、D 59点以下とし、C以上が合格とする。 また、出欠席については、各科目毎に80%以上の出席を必要とする。提出物、授業態度を成績評価につける場合は、主観的にならないよう一律の評価基準を設けて評価を行っている。
卒業・進級の認定基準
(概要) 学則に沿って、卒業に必要な授業時間 (授業単位) を策定し公表。 本校のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシーを募集要項、ホームページにて公開している。また、「授業計画書 (シラバス) と成績評価基準のガイドラインについて」および「学生のでびき」において「評価基準」、「期末試験受験資格」、「卒業条件」、「進級条件」等を公表。卒業・進級は、卒業認定委員会・進級認定委員会を経て決定され、適切に実施している。
学修支援等
(概要) 常勤教師によるクラス担任制を導入 個別相談・指導等の対応は電話連絡や保護者面談、家庭訪問等を行っている。



分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
工業		工業専門課程	ゲームプログラマー学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼間	1,897 単位時間/単位	903 単位時間 /単位	61 単位時間 /単位	947 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位
			1,911 単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
40人		35人	0人	4人	6人	10人	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
<p>(概要)</p> <p>本校の「授業計画書 (シラバス) と成績評価基準のガイドラインについて」にそって、カリキュラム検討委員会の中で検討し、毎年1月から2月までに決定。各学科の教育課程編成委員会等でカリキュラムについて意見が出た場合は、次年度より変更できるように対応。</p> <p>全学科の教師が本校の共通フォーマットをもとにシラバスを作成し、年度開始時にHPで公開している。</p>
成績評価の基準・方法
<p>(概要)</p> <p>前期・後期に実施する2回の期末試験、單元ごとに行う確認テスト、出欠席等で適切に評価を行っている。期末試験の評価については、S 90点以上、A 80点以上、B 70点以上、C 60点以上、D 59点以下とし、C以上が合格とする。</p> <p>また、出欠席については、各科目毎に80%以上の出席を必要とする。提出物、授業態度を成績評価につける場合は、主観的にならないよう一律の評価基準を設けて評価を行っている。</p>
卒業・進級の認定基準
<p>(概要)</p> <p>学則に沿って、卒業に必要な授業時間 (授業単位) を策定し公表。</p> <p>本校のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシーを募集要項、ホームページにて公開している。また、「授業計画書 (シラバス) と成績評価基準のガイドラインについて」および「学生のでびき」において「評価基準」、「期末試験受験資格」、「卒業条件」、「進級条件」等を公表。卒業・進級は、卒業認定委員会・進級認定委員会を経て決定され、適切に実施している。</p>
学修支援等
<p>(概要)</p> <p>常勤教師によるクラス担任制を導入</p> <p>個別相談・指導等の対応は電話連絡や保護者面談、家庭訪問等を行っている。</p>

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
10人 (100%)	0人 (0%)	8人 (80.0%)	2人 (20.0%)
（主な就職、業界等） 就職先：（株）テクノプロエンジニアリング、（株）ダイレクトウェイブ、 カシスコミュニケーション(株)、司コンピュータ(株)、アネックスソフト(株) 他 業界：ソフトウェア業界			
（就職指導内容） 担任教師とキャリアサポート室が連携し学生の進路選択のサポートを行う。併せて就職 対策講座により教養・面接対策等を行う。			
（主な学修成果（資格・検定等）） 情報処理技術者能力認定試験3級 10名受験 合格者 3名 C言語プログラミング能力認定試験3級 10名受験 合格者 7名 Javaプログラミング能力検定試験2級 10名受験 合格者 7名 （令和元年度卒業生に関する情報）			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
47人	6人	12.8%
（中途退学の主な理由） 進路変更等		
（中退防止・中退者支援のための取組） 定期ガイダンスの実施、クラス行事・学校行事への参加、家庭との連携等		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
工業		工業専門課程	データマーケター学科 (ITビジネス学科)	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼間	1,745 単位時間/単位	873 単位時間 /単位	322 単位時間 /単位	560 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位
			1,755 単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
60人		59人	0人	3人	3人	6人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
<p>（概要）</p> <p>本校の「授業計画書（シラバス）と成績評価基準のガイドラインについて」にそって、カリキュラム検討委員会の中で検討し、毎年1月から2月までに決定。各学科の教育課程編成委員会等でカリキュラムについて意見が出た場合は、次年度より変更できるように対応。</p> <p>全学科の教師が本校の共通フォーマットをもとにシラバスを作成し、年度開始時にHPで公開している。</p>
成績評価の基準・方法
<p>（概要）</p> <p>前期・後期に実施する2回の期末試験、單元ごとに行う確認テスト、出欠席等で適切に評価を行っている。期末試験の評価については、S 90点以上、A 80点以上、B 70点以上、C 60点以上、D 59点以下とし、C以上が合格とする。</p> <p>また、出欠席については、各科目毎に80%以上の出席を必要とする。提出物、授業態度を成績評価につける場合は、主観的にならないよう一律の評価基準を設けて評価を行っている。</p>
卒業・進級の認定基準
<p>（概要）</p> <p>学則に沿って、卒業に必要な授業時間（授業単位）を策定し公表。</p> <p>本校のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシーを募集要項、ホームページにて公開している。また、「授業計画書（シラバス）と成績評価基準のガイドラインについて」および「学生のでびき」において「評価基準」、「期末試験受験資格」、「卒業条件」、「進級条件」等を公表。卒業・進級は、卒業認定委員会・進級認定委員会を経て決定され、適切に実施している。</p>
学修支援等
<p>（概要）</p> <p>常勤教師によるクラス担任制を導入</p> <p>個別相談・指導等の対応は電話連絡や保護者面談、家庭訪問等を行っている。</p>

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
45人 (100%)	0人 (0%)	44人 (97.8%)	1人 (2.2%)
<p>（主な就職、業界等）</p> <p>就職先：パナソニックSSサービス株式会社、カワサキロボットサービス株式会社、株式会社ヤマザキ物流、オージー技研株式会社、株式会社トヨタレンタリース岡山、シーピー化成株式会社等</p> <p>業界：ITソリューション（運用・保守）・地元一般企業</p> <p>（就職指導内容）</p> <p>担任教師とキャリアサポート室が連携し学生の進路選択のサポートを行う。併せて就職対策講座により教養・面接対策等を行う。</p> <p>（主な学修成果（資格・検定等））</p> <p>ITパスポート 45名受験 合格者14名</p> <p>MOS Excel 2013 Expert 45名受験 合格者23名</p> <p>MOS Access 2013 45名受験 合格者32名</p> <p style="text-align: right;">（令和元年度卒業生に関する情報）</p>			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
79人	3人	3.8%
<p>（中途退学の主な理由）</p> <p>経済的理由、進路変更等</p>		
<p>（中退防止・中退者支援のための取組）</p> <p>定期ガイダンスの実施、クラス行事・学校行事への参加、家庭との連携等</p>		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
工業		工業専門課程	ネット・動画 クリエイター学科 (Webデザイン学科)	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼間	1,739 単位時間/単位	345 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位	1,394 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位
			1,739 単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
40人		40人	0人	2人	4人	6人	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 本校の「授業計画書(シラバス)と成績評価基準のガイドラインについて」にそって、カリキュラム検討委員会の中で検討し、毎年1月から2月までに決定。各学科の教育課程編成委員会等でカリキュラムについて意見が出た場合は、次年度より変更できるように対応。全学科の教師が本校の共通フォーマットをもとにシラバスを作成し、年度開始時にHPで公開している。
成績評価の基準・方法
(概要) 前期・後期に実施する2回の期末試験、単位ごとに行う確認テスト、出欠席等で適切に評価を行っている。期末試験の評価については、S 90点以上、A 80点以上、B 70点以上、C 60点以上、D 59点以下とし、C以上が合格とする。また、出欠席については、各科目毎に80%以上の出席を必要とする。提出物、授業態度を成績評価につける場合は、主観的にならないよう一律の評価基準を設けて評価を行っている。
卒業・進級の認定基準
(概要) 学則に沿って、卒業に必要な授業時間(授業単位)を策定し公表。本校のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシーを募集要項、ホームページにて公開している。また、「授業計画書(シラバス)と成績評価基準のガイドラインについて」および「学生のでびき」において「評価基準」、「期末試験受験資格」、「卒業条件」、「進級条件」等を公表。卒業・進級は、卒業認定委員会・進級認定委員会を経て決定され、適切に実施している。
学修支援等
(概要) 常勤教師によるクラス担任制を導入 個別相談・指導等の対応は電話連絡や保護者面談、家庭訪問等を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
20人 (100%)	0人 (0%)	20人 (100%)	0人 (0%)
（主な就職、業界等） 就職先：（株）メンバーズ、（株）リブゲート、（株）イー・サポート、 タトラスインターナショナル（株）、（株）システムタイズ、（株）エクシードシステム、 （株）CODE54、（株）ワード、（株）デジブリ、（株）モリ・フロッキー等 業界：Webデザイナー、コーディング、グラフィックデザイン			
（就職指導内容） 担任教師とキャリアサポート室が連携し学生の進路選択のサポートを行う。併せて就職 対策講座により教養・面接対策等を行う。			
（主な学修成果（資格・検定等）） Illustrator クリエイター能力認定試験エキスパート 14名受験 合格者12名 Photoshop クリエイター能力認定試験エキスパート 13名受験 合格者12名 文部科学省後援 色彩検定 3級 14名受験 合格者10名 Web クリエイタークリエイター能力認定試験エキスパート 14名受験 合格者11名 （令和元年度卒業生に関する情報）			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
35人	2人	5.7%
（中途退学の主な理由） 進路変更等		
（中退防止・中退者支援のための取組） 定期ガイダンスの実施、クラス行事・学校行事への参加、家庭との連携等		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
工業		工業専門課程	CGデザイン学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼間	1,805 単位時間/単位	629 単位時間 /単位	128 単位時間 /単位	1,224 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位
			1,981 単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
40人		59人	0人	2人	4人	7人	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 本校の「授業計画書 (シラバス) と成績評価基準のガイドラインについて」にそって、カリキュラム検討委員会の中で検討し、毎年1月から2月までに決定。 各学科の教育課程編成委員会等でカリキュラムについて意見が出た場合は、次年度より変更できるように対応。 全学科の教師が本校の共通フォーマットをもとにシラバスを作成し、年度開始時にHPで公開している。
成績評価の基準・方法
(概要) 前期・後期に実施する2回の期末試験、單元ごとに行う確認テスト、出欠席等で適切に評価を行っている。期末試験の評価については、S 90点以上、A 80点以上、B 70点以上、C 60点以上、D 59点以下とし、C以上が合格とする。 また、出欠席については、各科目毎に80%以上の出席を必要とする。提出物、授業態度を成績評価につける場合は、主観的にならないよう一律の評価基準を設けて評価を行っている。
卒業・進級の認定基準
(概要) 学則に沿って、卒業に必要な授業時間 (授業単位) を策定し公表。 本校のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシーを募集要項、ホームページにて公開している。また、「授業計画書 (シラバス) と成績評価基準のガイドラインについて」および「学生のでびき」において「評価基準」、「期末試験受験資格」、「卒業条件」、「進級条件」等を公表。卒業・進級は、卒業認定委員会・進級認定委員会を経て決定され、適切に実施している。
学修支援等
(概要) 常勤教師によるクラス担任制を導入 個別相談・指導等の対応は電話連絡や保護者面談、家庭訪問等を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
31人 (100%)	0人 (0%)	29人 (93.5%)	2人 (6.5%)
<p>（主な就職、業界等）</p> <p>就職先：協同印刷（株）、クラブン（株）、（株）アスティ・プロモーション、 （株）コーセイカン、（株）スパイス（株）イタミアート、（株）iプランニング KOHWA、 P.O.Pホールディングス（株）、（株）L.ACT、萩原（株）、 ユニテッドラウンジ（株）、ジャパングリエイト（株）等</p> <p>業界：グラフィックデザイナー</p>			
<p>（就職指導内容）</p> <p>担任教師とキャリアサポート室が連携し学生の進路選択のサポートを行う。併せて就職 対策講座により教養・面接対策等を行う。</p>			
<p>（主な学修成果（資格・検定等））</p> <p>Illustrator クリエイター能力認定試験エキスパート 31名受験 合格者21名 Photoshop クリエイター能力認定試験エキスパート 31名受験 合格者26名 文部科学省後援 色彩検定 2級 24名受験 合格者 7名 CG アーツ協会主催 CG クリエイター検定検定 14名受験 合格者 9名 (令和元年度卒業生に関する情報)</p>			
<p>（備考）（任意記載事項）</p>			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
62人	2人	3.2%
<p>（中途退学の主な理由）</p> <p>経済的理由、進路変更等</p>		
<p>（中退防止・中退者支援のための取組）</p> <p>定期ガイダンスの実施、クラス行事・学校行事への参加、家庭との連携等</p>		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
商業実務		商業実務専門課程	医療福祉事務学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼間	1,708 単位時間/単位	706 単位時間 /単位	897 単位時間 /単位	105 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位
			1,708 単位時間/単位				
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
120人	147人	0人	5人	6人	11人		

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
<p>(概要)</p> <p>本校の「授業計画書 (シラバス) と成績評価基準のガイドラインについて」にそって、カリキュラム検討委員会の中で検討し、毎年1月から2月までに決定。各学科の教育課程編成委員会等でカリキュラムについて意見が出た場合は、次年度より変更できるように対応。</p> <p>全学科の教師が本校の共通フォーマットをもとにシラバスを作成し、年度開始時にHPで公開している。</p>
成績評価の基準・方法
<p>(概要)</p> <p>前期・後期に実施する2回の期末試験、單元ごとに行う確認テスト、出欠席等で適切に評価を行っている。期末試験の評価については、S 90点以上、A 80点以上、B 70点以上、C 60点以上、D 59点以下とし、C以上が合格とする。</p> <p>また、出欠席については、各科目毎に80%以上の出席を必要とする。提出物、授業態度を成績評価につける場合は、主観的にならないよう一律の評価基準を設けて評価を行っている。</p>
卒業・進級の認定基準
<p>(概要)</p> <p>学則に沿って、卒業に必要な授業時間 (授業単位) を策定し公表。</p> <p>本校のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシーを募集要項、ホームページにて公開している。また、「授業計画書 (シラバス) と成績評価基準のガイドラインについて」および「学生のでびき」において「評価基準」、「期末試験受験資格」、「卒業条件」、「進級条件」等を公表。卒業・進級は、卒業認定委員会・進級認定委員会を経て決定され、適切に実施している。</p>
学修支援等
<p>(概要)</p> <p>常勤教師によるクラス担任制を導入</p> <p>個別相談・指導等の対応は電話連絡や保護者面談、家庭訪問等を行っている。</p>

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
75人 (100%)	0人 (0%)	75人 (100%)	0人 (0%)
<p>（主な就職、業界等）</p> <p>就職先：（公財）大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院、  （医）水と会 水島中央病院、（一財）倉敷成人病センター、（医）盛全会 岡山西大寺病院、  （医）岡南産婦人科医院、（株）ケイ・クリエイト、（株）オカイ・メディカル・ファーマシー、  （医）オーラルビューティー&amp;ヘルスケア北歯科医院 等</p> <p>業界：病院・診療所・調剤薬局・歯科・福祉施設</p>			
<p>（就職指導内容）</p> <p>担任教師とキャリアサポート室が連携し学生の進路選択のサポートを行う。併せて就職対策講座により教養・面接対策等を行う。</p>			
<p>（主な学修成果（資格・検定等））</p> <p>診療報酬請求事務能力認定試験 75名受験 合格者36名  医療事務技能審査試験（医科） 75名受験 合格者75名  医師事務作業補助技能認定試験 75名受験 合格者65名  （令和元年度卒業生に関する情報）</p>			
<p>（備考）（任意記載事項）</p>			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
155人	4人	2.6%
<p>（中途退学の主な理由）</p> <p>経済的理由、進路変更等</p>		
<p>（中退防止・中退者支援のための取組）</p> <p>定期ガイダンスの実施、クラス行事・学校行事への参加、家庭との連携等</p>		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
商業実務		商業実務専門課程	診療情報管理士学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼間	2,567 単位時間/単位	1,141 単位時間 /単位	1,286 単位時間 /単位	140 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位
			2,567 単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
60人		61人	0人	5人	3人	8人	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
<p>(概要)</p> <p>本校の「授業計画書 (シラバス) と成績評価基準のガイドラインについて」にそって、カリキュラム検討委員会の中で検討し、毎年1月から2月までに決定。各学科の教育課程編成委員会等でカリキュラムについて意見が出た場合は、次年度より変更できるように対応。</p> <p>全学科の教師が本校の共通フォーマットをもとにシラバスを作成し、年度開始時にHPで公開している。</p>
成績評価の基準・方法
<p>(概要)</p> <p>前期・後期に実施する2回の期末試験、單元ごとに行う確認テスト、出欠席等で適切に評価を行っている。期末試験の評価については、S 90点以上、A 80点以上、B 70点以上、C 60点以上、D 59点以下とし、C以上が合格とする。</p> <p>また、出欠席については、各科目毎に80%以上の出席を必要とする。提出物、授業態度を成績評価につける場合は、主観的にならないよう一律の評価基準を設けて評価を行っている。</p>
卒業・進級の認定基準
<p>(概要)</p> <p>学則に沿って、卒業に必要な授業時間 (授業単位) を策定し公表。</p> <p>本校のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシーを募集要項、ホームページにて公開している。また、「授業計画書 (シラバス) と成績評価基準のガイドラインについて」および「学生のでびき」において「評価基準」、「期末試験受験資格」、「卒業条件」、「進級条件」等を公表。卒業・進級は、卒業認定委員会・進級認定委員会を経て決定され、適切に実施している。</p>
学修支援等
<p>(概要)</p> <p>常勤教師によるクラス担任制を導入</p> <p>個別相談・指導等の対応は電話連絡や保護者面談、家庭訪問等を行っている。</p>

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
25人 (100%)	0人 (0%)	25人 (100%)	0人 (0%)
（主な就職、業界等） 医療機関（（公財）倉敷中央病院,（公財）岡山旭東病院,（特医）万成病院, （公財）岡山リハビリテーション病院,（社医）光生病院,（独）岡山医療センター, （大）岡山大学病院,（一財）倉敷成人病センター,（医）松田病院,（医）まび記念病院, （医）高梁中央病院,（医）津山第一病院,（独）南和歌山医療センター, （医）東住吉森本病院,（医）山陽病院,他）			
（就職指導内容） 担任教師とキャリアサポート室が連携し学生の進路選択のサポートを行う。併せて就職 対策講座により教養・面接対策等を行う。			
（主な学修成果（資格・検定等）） 日本病院会認定 診療情報管理士認定試験 25名受験 合格者20名 日本医療保険事務協会 診療報酬請求事務能力認定試験 25名受験 合格者21名 日本医療教育財団 医療事務技能審査試験 25名受験 合格者25名 日本医療教育財団 医師事務作業補助者実務技能認定試験 25名受験 合格者25名 経済産業省 ITパスポート試験 25名受験 合格者7名 （令和元年度卒業生に関する情報）			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
74人	4人	5.4%
（中途退学の主な理由） 進路変更		
（中退防止・中退者支援のための取組） 定期ガイダンスの実施、クラス行事・学校行事への参加、家庭との連携等		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
商業実務		商業実務専門課程	ホテル・ブライダル学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼間	1,768 単位時間/単位	770 単位時間 /単位	164 単位時間 /単位	834 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位
			1,768 単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
80人		89人	1人	3人	3人	6人	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 本校の「授業計画書 (シラバス) と成績評価基準のガイドラインについて」にそって、カリキュラム検討委員会の中で検討し、毎年1月から2月までに決定。 各学科の教育課程編成委員会等でカリキュラムについて意見が出た場合は、次年度より変更できるように対応。 全学科の教師が本校の共通フォーマットをもとにシラバスを作成し、年度開始時にHPで公開している。
成績評価の基準・方法
(概要) 前期・後期に実施する2回の期末試験、單元ごとに行う確認テスト、出欠席等で適切に評価を行っている。期末試験の評価については、S 90点以上、A 80点以上、B 70点以上、C 60点以上、D 59点以下とし、C以上が合格とする。 また、出欠席については、各科目毎に80%以上の出席を必要とする。提出物、授業態度を成績評価につける場合は、主観的にならないよう一律の評価基準を設けて評価を行っている。
卒業・進級の認定基準
(概要) 学則に沿って、卒業に必要な授業時間 (授業単位) を策定し公表。 本校のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシーを募集要項、ホームページにて公開している。また、「授業計画書 (シラバス) と成績評価基準のガイドラインについて」および「学生のでびき」において「評価基準」、「期末試験受験資格」、「卒業条件」、「進級条件」等を公表。卒業・進級は、卒業認定委員会・進級認定委員会を経て決定され、適切に実施している。
学修支援等
(概要) 常勤教師によるクラス担任制を導入 個別相談・指導等の対応は電話連絡や保護者面談、家庭訪問等を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）															
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他												
32人 (100%)	0人 (0%)	31人 (96.9%)	1人 (3.1%)												
<p>（主な就職、業界等）</p> <p>就職先：翠宝商事株式会社 錦屋グループ、株式会社日本セレモニー、株式会社平安、ミューサ株式会社、Bell tree 株式会社、株式会社ミリアルリゾートホテルズ、株式会社星野リゾート、株式会社ホテルグランヴィア岡山、ANA クラウンプラザホテル岡山、株式会社倉敷国際ホテル 等</p> <p>業界：ホテル・ブライダル業界</p>															
<p>（就職指導内容）</p> <p>担任教師とキャリアサポート室が連携し学生の進路選択のサポートを行う。併せて就職対策講座により教養・面接対策等を行う。</p>															
<p>（主な学修成果（資格・検定等））</p> <table border="0"> <tr> <td>WBW 認定ウェディング・スペシャリスト</td> <td>35名受験</td> <td>合格者35名</td> </tr> <tr> <td>WBJ 認定ウェディングプランナー</td> <td>35名受験</td> <td>合格者35名</td> </tr> <tr> <td>WBJ 認定ドレスコーディネーター</td> <td>35名受験</td> <td>合格者35名</td> </tr> <tr> <td>ブライダルコーディネーター技能検定</td> <td>30名受験</td> <td>合格者23名</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">（令和元年度卒業生に関する情報）</p>				WBW 認定ウェディング・スペシャリスト	35名受験	合格者35名	WBJ 認定ウェディングプランナー	35名受験	合格者35名	WBJ 認定ドレスコーディネーター	35名受験	合格者35名	ブライダルコーディネーター技能検定	30名受験	合格者23名
WBW 認定ウェディング・スペシャリスト	35名受験	合格者35名													
WBJ 認定ウェディングプランナー	35名受験	合格者35名													
WBJ 認定ドレスコーディネーター	35名受験	合格者35名													
ブライダルコーディネーター技能検定	30名受験	合格者23名													
<p>（備考）（任意記載事項）</p>															

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
80人	6人	7.5%
<p>（中途退学の主な理由）</p> <p>経済的理由、進路変更等</p>		
<p>（中退防止・中退者支援のための取組）</p> <p>定期ガイダンスの実施、クラス行事・学校行事への参加、家庭との連携等</p>		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
商業実務		商業実務専門課程	経営アシスト学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼間	1,714 単位時間/単位	821 単位時間 /単位	414 単位時間 /単位	479 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位
			1,714 単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
80人		91人	0人	2人	8人	10人	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 本校の「授業計画書 (シラバス) と成績評価基準のガイドラインについて」にそって、カリキュラム検討委員会の中で検討し、毎年1月から2月までに決定。 各学科の教育課程編成委員会等でカリキュラムについて意見が出た場合は、次年度より変更できるように対応。 全学科の教師が本校の共通フォーマットをもとにシラバスを作成し、年度開始時にHPで公開している。
成績評価の基準・方法
(概要) 前期・後期に実施する2回の期末試験、單元ごとに行う確認テスト、出欠席等で適切に評価を行っている。期末試験の評価については、S 90点以上、A 80点以上、B 70点以上、C 60点以上、D 59点以下とし、C以上が合格とする。 また、出欠席については、各科目毎に80%以上の出席を必要とする。提出物、授業態度を成績評価につける場合は、主観的にならないよう一律の評価基準を設けて評価を行っている。
卒業・進級の認定基準
(概要) 学則に沿って、卒業に必要な授業時間 (授業単位) を策定し公表。 本校のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシーを募集要項、ホームページにて公開している。また、「授業計画書 (シラバス) と成績評価基準のガイドラインについて」および「学生のでびき」において「評価基準」、「期末試験受験資格」、「卒業条件」、「進級条件」等を公表。卒業・進級は、卒業認定委員会・進級認定委員会を経て決定され、適切に実施している。
学修支援等
(概要) 常勤教師によるクラス担任制を導入 個別相談・指導等の対応は電話連絡や保護者面談、家庭訪問等を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
26人 (100%)	0人 (0%)	26人 (100%)	0人 (0%)
（主な就職、業界等） 就職先：(株)明治、(株)中国銀行、JR西日本フィナンシャルマネジメント(株)、 山崎製パン(株) 等 業界：一般企業、税理士事務所 等			
（就職指導内容） 担任教師とキャリアサポート室が連携し学生の進路選択のサポートを行う。併せて就職 対策講座により教養・面接対策等を行う。			
（主な学修成果（資格・検定等）） 日商簿記検定2級                    26名受験 合格者10名 F P 技能士2級                    22名受験 合格者 1名 MOS Excel 検定                    26名受験 合格者26名 税務検定所得税法2級            24名受験 合格者23名 <div style="text-align: right;">（令和元年度卒業生に関する情報）</div>			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
71人	3人	4.2%
（中途退学の主な理由） 家業を継ぐ。進路変更。		
（中退防止・中退者支援のための取組） 定期ガイダンスの実施、クラス行事・学校行事への参加、家庭との連携等		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
商業実務		商業実務専門課程	公務員学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼間	1,807 単位時間/単位	1,017 単位時間 /単位	646 単位時間 /単位	225 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位
			1,888 単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
60人		57人	0人	3人	4人	7人	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
<p>(概要)</p> <p>本校の「授業計画書 (シラバス) と成績評価基準のガイドラインについて」にそって、カリキュラム検討委員会の中で検討し、毎年1月から2月までに決定。各学科の教育課程編成委員会等でカリキュラムについて意見が出た場合は、次年度より変更できるように対応。</p> <p>全学科の教師が本校の共通フォーマットをもとにシラバスを作成し、年度開始時にHPで公開している。</p>
成績評価の基準・方法
<p>(概要)</p> <p>前期・後期に実施する2回の期末試験、單元ごとに行う確認テスト、出欠席等で適切に評価を行っている。期末試験の評価については、S 90点以上、A 80点以上、B 70点以上、C 60点以上、D 59点以下とし、C以上が合格とする。</p> <p>また、出欠席については、各科目毎に80%以上の出席を必要とする。提出物、授業態度を成績評価につける場合は、主観的にならないよう一律の評価基準を設けて評価を行っている。</p>
卒業・進級の認定基準
<p>(概要)</p> <p>学則に沿って、卒業に必要な授業時間 (授業単位) を策定し公表。</p> <p>本校のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシーを募集要項、ホームページにて公開している。また、「授業計画書 (シラバス) と成績評価基準のガイドラインについて」および「学生のでびき」において「評価基準」、「期末試験受験資格」、「卒業条件」、「進級条件」等を公表。卒業・進級は、卒業認定委員会・進級認定委員会を経て決定され、適切に実施している。</p>
学修支援等
<p>(概要)</p> <p>常勤教師によるクラス担任制を導入</p> <p>個別相談・指導等の対応は電話連絡や保護者面談、家庭訪問等を行っている。</p>

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
42人 (100%)	0人 (0%)	38人 (90.5%)	4人 (9.5%)
（主な就職、業界等） 国家公務員、県・市役所職員、警察官、消防士、刑務官、海上保安官、自衛官 他			
（就職指導内容） 担任教師とキャリアサポート室が連携し学生の進路選択のサポートを行う。併せて就職対策講座により教養・面接対策等を行う。			
（主な学修成果（資格・検定等）） 公務員1次試験 41名受験 合格者36名 Excel表計算処理試験3級 41名受験 合格者34名 ニュース時事能力検定3級 42名受験 合格者38名 （令和元年度卒業生に関する情報）			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
80人	4人	5.0%
（中途退学の主な理由） 進路変更、一般企業に就職		
（中退防止・中退者支援のための取組） 定期ガイダンスの実施、クラス行事・学校行事への参加、家庭との連携等		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
商業実務		商業実務専門課程	公務員速修学科				
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
1年	昼間	811 単位時間/単位	433 単位時間 /単位	348 単位時間 /単位	87 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位
			868 単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
30人		27人	0人	3人	4人	7人	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
<p>(概要)</p> <p>本校の「授業計画書 (シラバス) と成績評価基準のガイドラインについて」にそって、カリキュラム検討委員会の中で検討し、毎年1月から2月までに決定。各学科の教育課程編成委員会等でカリキュラムについて意見が出た場合は、次年度より変更できるように対応。</p> <p>全学科の教師が本校の共通フォーマットをもとにシラバスを作成し、年度開始時にHPで公開している。</p>
成績評価の基準・方法
<p>(概要)</p> <p>前期・後期に実施する2回の期末試験、單元ごとに行う確認テスト、出欠席等で適切に評価を行っている。期末試験の評価については、S 90点以上、A 80点以上、B 70点以上、C 60点以上、D 59点以下とし、C以上が合格とする。</p> <p>また、出欠席については、各科目毎に80%以上の出席を必要とする。提出物、授業態度を成績評価につける場合は、主観的にならないよう一律の評価基準を設けて評価を行っている。</p>
卒業・進級の認定基準
<p>(概要)</p> <p>学則に沿って、卒業に必要な授業時間 (授業単位) を策定し公表。</p> <p>本校のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシーを募集要項、ホームページにて公開している。また、「授業計画書 (シラバス) と成績評価基準のガイドラインについて」および「学生のでびき」において「評価基準」、「期末試験受験資格」、「卒業条件」、「進級条件」等を公表。卒業・進級は、卒業認定委員会・進級認定委員会を経て決定され、適切に実施している。</p>
学修支援等
<p>(概要)</p> <p>常勤教師によるクラス担任制を導入</p> <p>個別相談・指導等の対応は電話連絡や保護者面談、家庭訪問等を行っている。</p>

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
28人 (100%)	0人 (0%)	26人 (92.9%)	2人 (7.1%)
（主な就職、業界等） 国家公務員、県・市役所職員、警察官、消防士、刑務官、海上保安官、自衛官 他			
（就職指導内容） 担任教師とキャリアサポート室が連携し学生の進路選択のサポートを行う。併せて就職対策講座により教養・面接対策等を行う。			
（主な学修成果（資格・検定等）） 公務員一次試験 28名受験 合格者28名 Excel表計算処理試験3級 14名受験 合格者12名 ニュース時事能力検定3級 25名受験 合格者22名 (令和元年度卒業生に関する情報)			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
29人	0人	0.0%
（中途退学の主な理由） 転科		
（中退防止・中退者支援のための取組） 定期ガイダンスの実施、クラス行事・学校行事への参加、家庭との連携等		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士			
商業実務	商業実務専門課程	保育学科 (保育学科3年制コース)	○				
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼間	2,600 単位時間/単位	1,340 単位時間 /単位	755 単位時間 /単位	540 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位	655 単位時間 /単位
			3,290 単位時間/単位				
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
75人	51人	0人	6人	14人	20人		

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 本校の「授業計画書(シラバス)と成績評価基準のガイドラインについて」にそって、カリキュラム検討委員会の中で検討し、毎年1月から2月までに決定。各学科の教育課程編成委員会等でカリキュラムについて意見が出た場合は、次年度より変更できるように対応。 全学科の教師が本校の共通フォーマットをもとにシラバスを作成し、年度開始時にHPで公開している。
成績評価の基準・方法
(概要) 前期・後期に実施する2回の期末試験、單元ごとに行う確認テスト、出欠席等で適切に評価を行っている。期末試験の評価については、S 90点以上、A 80点以上、B 70点以上、C 60点以上、D 59点以下とし、C以上が合格とする。 また、出欠席については、各科目毎に80%以上の出席を必要とする。提出物、授業態度を成績評価につける場合は、主観的にならないよう一律の評価基準を設けて評価を行っている。
卒業・進級の認定基準
(概要) 学則に沿って、卒業に必要な授業時間(授業単位)を策定し公表。 本校のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシーを募集要項、ホームページにて公開している。また、「授業計画書(シラバス)と成績評価基準のガイドラインについて」および「学生のでびき」において「評価基準」、「期末試験受験資格」、「卒業条件」、「進級条件」等を公表。卒業・進級は、卒業認定委員会・進級認定委員会を経て決定され、適切に実施している。
学修支援等
(概要) 常勤教師によるクラス担任制を導入 個別相談・指導等の対応は電話連絡や保護者面談、家庭訪問等を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
21人 (100%)	0人 (0%)	21人 (100%)	0人 (0%)
<p>（主な就職、業界等）</p> <p>瀬戸内市（保育士）、勝央町（保育士）、社会福祉法人温交会ゆりかごこども園、社会福祉法人岡北福祉会岡北学園、社会福祉法人にじのこ福祉会岡山協立保育園、社会福祉法人岡山千鳥福祉会築港ちどり保育園、社会福祉法人桜会山陽桜保育園、社会福祉法人弘徳学園でんでん、社会福祉法人クムレ倉敷学園、株式会社こどもの森 他</p>			
<p>（就職指導内容）</p> <p>担任教師とキャリアサポート室が連携し学生の進路選択のサポートを行う。併せて就職対策講座により教養・面接対策等を行う。</p>			
<p>（主な学修成果（資格・検定等））</p> <p>保育士 21名受験 合格者20名            幼稚園教諭2種 21名受験 合格者19名            E x c e l 検定3級 21名受験 合格者12名            秘書検定3級 21名受験 合格者15名            文章作成・読解能力検定 3級 18名受験 合格者17名            幼児体育指導者検定3級 19名受験 合格者19名            （令和元年度卒業生に関する情報）</p>			
<p>（備考）（任意記載事項）</p>			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
58人	5人	8.6%
<p>（中途退学の主な理由）</p> <p>病気、経済的理由、進路変更等</p>		
<p>（中退防止・中退者支援のための取組）</p> <p>定期ガイダンスの実施、クラス行事・学校行事への参加、家庭との連携等</p>		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
商業実務		商業実務専門課程	保育学科2年制コース	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼間	1,770 単位時間/単位	1,086 単位時間 /単位	519 単位時間 /単位	540 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位	345 単位時間 /単位
			2,490 単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
20人		12人	0人	6人	14人	20人	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
<p>(概要)</p> <p>本校の「授業計画書(シラバス)と成績評価基準のガイドラインについて」にそって、カリキュラム検討委員会の中で検討し、毎年1月から2月までに決定。各学科の教育課程編成委員会等でカリキュラムについて意見が出た場合は、次年度より変更できるように対応。</p> <p>全学科の教師が本校の共通フォーマットをもとにシラバスを作成し、年度開始時にHPで公開している。</p>
成績評価の基準・方法
<p>(概要)</p> <p>前期・後期に実施する2回の期末試験、單元ごとに行う確認テスト、出欠席等で適切に評価を行っている。期末試験の評価については、S 90点以上、A 80点以上、B 70点以上、C 60点以上、D 59点以下とし、C以上が合格とする。</p> <p>また、出欠席については、各科目毎に80%以上の出席を必要とする。提出物、授業態度を成績評価につける場合は、主観的にならないよう一律の評価基準を設けて評価を行っている。</p>
卒業・進級の認定基準
<p>(概要)</p> <p>学則に沿って、卒業に必要な授業時間(授業単位)を策定し公表。</p> <p>本校のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシーを募集要項、ホームページにて公開している。また、「授業計画書(シラバス)と成績評価基準のガイドラインについて」および「学生のとびき」において「評価基準」、「期末試験受験資格」、「卒業条件」、「進級条件」等を公表。卒業・進級は、卒業認定委員会・進級認定委員会を経て決定され、適切に実施している。</p>
学修支援等
<p>(概要)</p> <p>常勤教師によるクラス担任制を導入</p> <p>個別相談・指導等の対応は電話連絡や保護者面談、家庭訪問等を行っている。</p>

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
11人 (100%)	0人 (0%)	10人 (90.9%)	1人 (9.1%)
<p>（主な就職、業界等）</p> <p>就職先：社会福祉法人八幡福社会八幡保育園 社会福祉法人倉敷福德会小谷かなりや第二保育園 社会福祉法人宝和会羽島保育園 株式会社メディアソリューションひまわり保育園上新庄園 社会福祉法人津山社会福祉事業会津山保育園 社会福祉保人 P. P. .P. BB チャレンジャー 等 業界：保育所・福祉施設 等</p>			
<p>（就職指導内容）</p> <p>担任教師とキャリアサポート室が連携し学生の進路選択のサポートを行う。併せて就職対策講座により教養・面接対策等を行う。</p>			
<p>（主な学修成果（資格・検定等））</p> <p>保育士 11名受験 合格者10名 社会人常識マナー検定3級 11名受験 合格者 9名 E x c e l 検定 11名受験 合格者 3名 (令和元年度卒業生に関する情報)</p>			
<p>（備考）（任意記載事項）</p>			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
27人	5人	18.5%
<p>（中途退学の主な理由）</p> <p>経済的理由・進路変更等</p>		
<p>（中退防止・中退者支援のための取組）</p> <p>定期ガイダンスの実施、クラス行事・学校行事への参加、家庭との連携等</p>		

## ②学校単位の情報

### a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
情報スペシャリスト学科	180,000 円	520,000 円	260,000 円	教育充実費、維持費
情報システム学科	180,000 円	520,000 円	260,000 円	教育充実費、維持費
ゲームクリエイター学科	180,000 円	520,000 円	260,000 円	教育充実費、維持費
ゲームプログラマー学科	180,000 円	520,000 円	260,000 円	教育充実費、維持費
IT ビジネス学科	180,000 円	520,000 円	260,000 円	教育充実費、維持費
Web デザイン学科	180,000 円	520,000 円	260,000 円	教育充実費、維持費
CG デザイン学科	180,000 円	520,000 円	260,000 円	教育充実費、維持費
医療福祉事務学科	150,000 円	520,000 円	230,000 円	教育充実費、維持費
診療情報管理士学科	150,000 円	520,000 円	230,000 円	教育充実費、維持費
ホテル・ブライダル学科	150,000 円	520,000 円	230,000 円	教育充実費、維持費
経営アシスト学科	150,000 円	520,000 円	230,000 円	教育充実費、維持費
公務員学科	150,000 円	520,000 円	230,000 円	教育充実費、維持費
公務員速修学科	150,000 円	520,000 円	230,000 円	教育充実費、維持費
保育学科	150,000 円	520,000 円	230,000 円	教育充実費、維持費
国際 IT システム学科	100,000 円	500,000 円	170,000 円	教育充実費、維持費
修学支援 (任意記載事項)				
OIC 特別奨学金制度、後期授業料免除制度 等				

### b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) <a href="https://www.oic-ok.ac.jp/assets/document/about/info/01--5.pdf">https://www.oic-ok.ac.jp/assets/document/about/info/01--5.pdf</a>		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制) 企業・業界団体等と密接かつ組織的な連携体制を確保し、学校運営に係る意見・提案等を行う学校関係者委員会 (以下「委員会」という) を岡山情報ビジネス学院内に設置している。なお、評価委員の構成において定数は 11 名 (外部委員のみ)、委員は本校と授業連携をしている企業や業界関連企業、本校の卒業生や PTA の方々で構成されている。年間で 1 回以上の会議を開催し、学校運営に関する事項 (自己点検自己評価、学生数状況、就職状況、離職状況等) について意見をいただいている。本校の自己点検自己評価を記入していただき、その評価結果をもとに教育活動、学校運営の改善に活用している。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
株式会社創明コンサルティング・ブレイン 代表取締役	平成 31 年 4 月 1 日～ 令和 3 年 3 月 31 日	企業等委員
株式会社ユナイテッドサーブ 代表取締役	平成 31 年 4 月 1 日～ 令和 3 年 3 月 31 日	卒業生・企業等委員
有限会社シルク 代表取締役	平成 31 年 4 月 1 日～ 令和 3 年 3 月 31 日	PTA

医療法人創和会 しげい病院 地域連携部 地域連携入退院支援・医療社会福祉課 課長	平成 31 年 4 月 1 日～ 令和 3 年 3 月 31 日	企業等委員
株式会社ホテルグランヴィア岡山 総務部総務人事課 課長	平成 31 年 4 月 1 日～ 令和 3 年 3 月 31 日	企業等委員
学校法人朝日学園朝日塾幼稚園 園長	平成 31 年 4 月 1 日～ 令和 3 年 3 月 31 日	企業等委員
リコージャパン株式会社 中国事業本部岡山支社 アシスタントマネージャー	平成 31 年 4 月 1 日～ 令和 3 年 3 月 31 日	卒業生・企業等委員
ウェブクリエイティブ株式会社 代表取締役	平成 31 年 4 月 1 日～ 令和 3 年 3 月 31 日	企業等委員
株式会社スカイリンク 岡山制作部長	平成 31 年 4 月 1 日～ 令和 3 年 3 月 31 日	企業等委員
自衛隊香川地方協力本部東讃区 隊長	令和 2 年 4 月 1 日～ 令和 3 年 3 月 31 日	地方公共団体等委員
株式会社トスコ 取締役	令和 2 年 4 月 1 日～ 令和 3 年 3 月 31 日	企業等委員
学校関係者評価結果の公表方法		
(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) <a href="https://www.oic-ok.ac.jp/assets/document/about/info/02--5.pdf">https://www.oic-ok.ac.jp/assets/document/about/info/02--5.pdf</a>		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		
<a href="https://www.oic-ok.ac.jp/assets/document/about/2019.pdf">https://www.oic-ok.ac.jp/assets/document/about/2019.pdf</a>		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) <a href="https://www.oic-ok.ac.jp/">https://www.oic-ok.ac.jp/</a>
--